

議 事 録

平成26年9月15日
全塾協議会事務局

全塾協議会規則第22条第1項に基づき、平成26年8月29日に開催された全塾協議会の議事録を公開する。

以下、議事の概要に続く。全2P			
2014/8/29 全協	議事概要記録		1/2頁
名称	平成26年8月期全塾協議会		
場所	朝陽館本家	日時	平成26年8月29日 20:15～21:30
出席者	<p>事務局長、事務局次長</p> <p>文化団体連盟、体育会本部、全国慶應学生会連盟、四谷自治会、福利厚生機関、芝学友会、 全塾協議会事務局 12名</p> <p>議案提出者 4名</p>		
出席者詳細	<p>事務局長 諸田直也 事務局次長 岡本泰治</p> <p>文化団体連盟:文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長 河野維一郎 体育会本部:体育会本部 主幹 飯塚大河 全国慶應学生会連盟:全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 河野道大 四谷自治会:四谷自治会 会長 今泉研人 福利厚生機関:福利厚生機関本部 代表 野口智貴 芝学友会:芝学友会 会長 新貝敢</p> <p>事務局:総務部長 岡田渉、財務部長 寺岡泰良 他10名</p> <p>議案提出者:矢上祭実行委員会、應援指導部、共済部、秋祭実行委員会</p>		
		担当・議案提出者	
	1,開会宣言	事務局次長 岡本泰治	
	2,事務局長挨拶	事務局長 諸田直也	
	3,定足数確認		
	4,配布資料の確認	総務部長 岡田渉	
	5,前回議事録の確認		
	6,議長の指名	事務局長 諸田直也	
	7,議事録作成人の指名	全塾協議会 議長 飯塚大河	
	8,報告事項		
	事務局報告		
	①局長報告	事務局長 諸田直也	
	②総務部報告	総務部長 岡田渉	
	③財務部報告	財務部長 寺岡泰良	
	④広報部報告	広報部長 上原悠暉	
	⑤企画部報告	企画部 部長補佐 大西敬也	
	9,協議事項		
	①矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	矢上祭実行委員会 会計 竹本一貴	
	②應援指導部の独自財源特別支出承認申請	慶援指導部 会計 野口智貴	
	③共済部の独自財源特別支出承認申請	共済部 代表 木村卓之	
	④秋祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	秋祭実行委員会 会計 高木あずさ	
	10,連絡事項		
	①次回全塾協議会の日程	事務局次長 岡本泰治	

2014/8/29 全協	議事概要記録		2/2頁
	11,閉会宣言	事務局次長 岡本泰治	
議決事項	内容	番号	
	①矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	49号
	②應援指導部の独自財源特別支出承認申請	可決	50号
	③共済部の独自財源特別支出承認申請	可決(修正)	51号
	④秋祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	52号

平成26年9月15日 議事録作成

議事録作成人 全塾協議会事務局 総務部 島田賢人 印

この議事録が正確であることを証する。

全塾協議会事務局長 諸田 直也 印

全塾協議会事務局次長 岡本 泰治 印

全塾協議会 議長 飯塚 大河 印

以下、議事の詳細に続く。全2P

2014/8/29 全協	議事詳細記録	1/2頁
次第	内容(詳細)	
1,開会宣言	事務局次長 岡本泰治が開会を宣し、事務局長 諸田直也の挨拶の後、総務部長 岡田渉より定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。	
2,事務局長挨拶		
3,定足数確認		
4,配布資料確認	総務部長 岡田渉が、既に配布された資料の確認を行なった。	
5,前回議事録の確認		
6,議長の指名	事務局次長 諸田直也は、全塾協議会規則第17条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って、体育会本部主幹 飯塚大河が議長に選任された。	
7,議事録作成人の指名	議長は、議事録作成人として事務局総務部を指名し、上部団体の賛成を得た。	
8,報告事項	<p>(1)事務局からの業務報告</p> <p>①局長報告 事務局人事に関して、平成25年8月29日付けで事務局員を9名任用し、事務局員補を12名任用したことを報告した。</p> <p>②総務部報告 今年度分の特別支出申請より、特別支出許可番号の通知を再開することを報告した。</p> <p>③財務部報告 リーダーズキャンプ終了後、監査結果ならびにリーダーズキャンプで決定した予算額の通知を行うことを報告した。</p> <p>④広報部報告 全塾協議会報の創刊号の発行を発表した。会報の掲示予定場所を報告するとともに、今後はインターネット上などデータでの公開も検討中であるとした。</p> <p>⑤企画部報告 報告事項なし。</p>	
9,協議事項	<p>(1)矢上祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 矢上祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。独自財源特別支出の内容は、矢上祭におけるゲストやヘルプの方々に用意するケータリング費(¥114,000-)、他大学学園祭への差し入れ費(¥10,000-)、資料印刷用プリントカード代(¥5,000)である。全塾協議会は満場一致でこれを可決した。また、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(2)慶援指導部の独自特別支出承認申請 慶援指導部リーダ部会計より独自特別支出承認申請、独自財源支出事後申請と独自財源特別支出申請増額分事後申請が上程された。独自財源特別支出の内容はリーダ部会計から、独自財源から、東京六大学野球リーグ応援におけるスポーツドリンク粉末7,000円+水5,000円の給水用飲料代(¥12,000-)、東京大学六大学リーグ以外の応援におけるスポーツドリンク200円×10本の給水用飲料代合計(¥2,000-)、白川六旗におけるスポーツドリンク200円×10本の給水用飲料代(¥39,000-)、航空部六大学戦開会式応援のための田町駅～熊谷駅間電車賃1,144円+熊谷駅～葛和田間バス運賃の往復3人分交通費(¥9,324-)である。独自財源特別支出事後申請内容は塾体育會野球部夏季合宿への差し入れ代とその郵送費(¥10,750-)、早稲田大学、法政大学、明治大学、立教大学、東京大学の他大学応援団夏季合宿へのスポーツドリンク1箱の差し入れ代とその郵送費(¥8,953-)、ダッシュケイオウポイントカード景品送付の為に140円切手2枚、82円切手1枚の切手代(¥362-)、静岡応援委員会江間さんへのお土産費(¥1,404-)である。独自財源特別支出増額分事後申請の内容は合宿宿泊先へ贈答するペナント費(¥10,584-)、関連店舗への756円×30個×540円×5個の夏合宿御土産費(¥25,380-)である。</p> <p>また、チアリーディング部会計から独自財源特別支出申請が上程された。その内容は1人暮らしの部員の実家に向けた夏合宿のお知らせ送付費はがき52円×5枚として(¥260-)、7月に購入したコーチの夏合宿の簡易書留切符郵送費(¥450-)、怪我人郵送の為に病院-宿間2830円、体育館-病院間2010円の交通費(¥4,840-)、OG会案内用の為に104円×100枚の往復はがき費(¥10,400-)である。</p> <p>全塾協議会は満場一致でこれを可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p>	

2014/8/29 全協	議事詳細記録	2/2頁
9,協議事項	<p>(3)共済部部の独自財源特別支出承認申請 共済部より独自財源特別支出承認申請が上程された。独自財源特別支出の内容は、9月分の事務員給与(¥26,070-)、および10月の事務員給与(¥95,590-)の合計¥121,660-である。 また、この議案の参考資料として「共済部事務員削減シナリオ」の提出がなされ、これをもとに話し合いがなされた。共済部より提示されたシナリオは主に2つである。シナリオ①は事務員の出勤時間を週2回とするものである。その内容は、1日当たりの開室時間を授業のコマ数に変換すると約3コマになるが、学生は合計で10コマ程度入れる想定なので、9コマに当たる3日間は学生のみで運営できるとしたもの。事務員には週2日ほど来てもらえばいいという案である。シナリオ②は事務員の雇用を完全に切り辞めてしまうというシナリオ。このシナリオを実現させるには後期から4年生を投入し、かつ4年生がきちんとシフトに入るという想定であれば運営できるが、その実現可能性は低い旨を述べた。将来的には事務員を雇わないことはできるかという指摘に対して、今の段階において現実的には厳しいが、理想としてはしたいという旨を述べた。全塾協議会は9月分の事務員給与を可決し、10月分の事務員給与は9月期全塾協議会定例会で再審議することとなった。また、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(4)秋祭実行委員会の独自財源支出承認申請 秋祭実行委員会より独自財源支出申請が上程された。独自財源支出申請の内容は、秋祭期間中の実行委員に対しての弁当、飲料代(¥300,000-)、秋祭期間中の実行委員の寝具レンタル代(¥45,000-)である。全塾協議会は満場一致でこれを可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p>	
10,連絡事項	<p>(1) 次回全塾協議会の日程 事務局長 諸田直也は、全塾協議会規則第4条に基づき次回全塾協議会日程について諮ったところ、満場一致を以って、次回全塾協議会を平成26年9月25日に開催することを決定した。</p>	
11,閉会宣言	事務局次長 岡本泰治が閉会を宣し、21:15に閉会した。	